

増毛町水道事業経営戦略（令和6年度見直し）

団 体 名：増毛町

事 業 名：水道事業

策 定 日：平成 30 年 10 月

計 画 期 間：令和 6 年度 ～ 令和 16 年度

1. 事業概要

(1) 事業の現況

① 給 水

供 用 開 始 年 月 日	昭和26年12月1日	計 画 給 水 人 口	5,500 人
法 適（全 部・財 務） ・ 非 適 の 区 分	法適(全部)	現 在 給 水 人 口	3,213 人
		有 収 水 量 密 度	3.02 千m ³ /ha

② 施 設

水 源	☒ 表流水， ☐ ダム， ☐ 伏流水， ☐ 地下水， ☐ 受水， ☐ その他（複数選択可）		
施 設 数	浄水場設置数	1	管 路 延 長 62 千m
	配水池設置数	2	
施 設 能 力	3,000 m ³ /日	施 設 利 用 率	34 %

③ 料 金

料 金 体 系 の 方 法 概 要 ・ 考 え	用途別とし、基本料金、超過料金及び量水器使用料(口径別)を賦課している。		
料 金 改 定 年 月 日 (消費税のみの改定は含まない)	令和5年4月1日		

(水道料金)

区 分 用 途	(消費税別)	
	基本料金	超過料金
	基本水量	料金 1m ³ につき
家 事 用	1ヶ月 8m ³ まで	2,000円 209円
営 業 用	〃 10m ³ まで	2,728円 254円
団 体 及 び 会 社 用	〃 20m ³ まで	4,364円 190円
鮮 魚 加 工 用	〃 50m ³ まで	10,909円 127円
機 械 冷 却 用	〃 100m ³ まで	10,909円 118円
製 氷 用	〃 50m ³ まで	10,909円 181円
浴 場 用	〃 100m ³ まで	10,909円 127円
臨 時 用	〃 10m ³ まで	2,728円 273円
船 舶 用	〃 1m ³ まで	273円 273円

(量水器使用料)

口径	料 金 (消費税別)
13mm	1ヶ月 364円
20mm	〃 428円
25mm	〃 446円
30mm	〃 555円
40mm	〃 637円
50mm	〃 2,400円
75mm	〃 3,000円

④ 組 織

○組織体制
上下水道課長 ☐ 課長補佐 ☐ 上水道係長 ☐ 主任技師 ☐ 会計年度任用職員(徴収)
技術担当課長補佐

○年齢構成等

20代	0人
30代	0人
40代	1人
50代	5人
60代	0人
合計	6人

(2) これまでの主な経営健全化の取組

・必要最小限の維持管理費による事業運営。資本費平準化債借入による返済資金の確保。

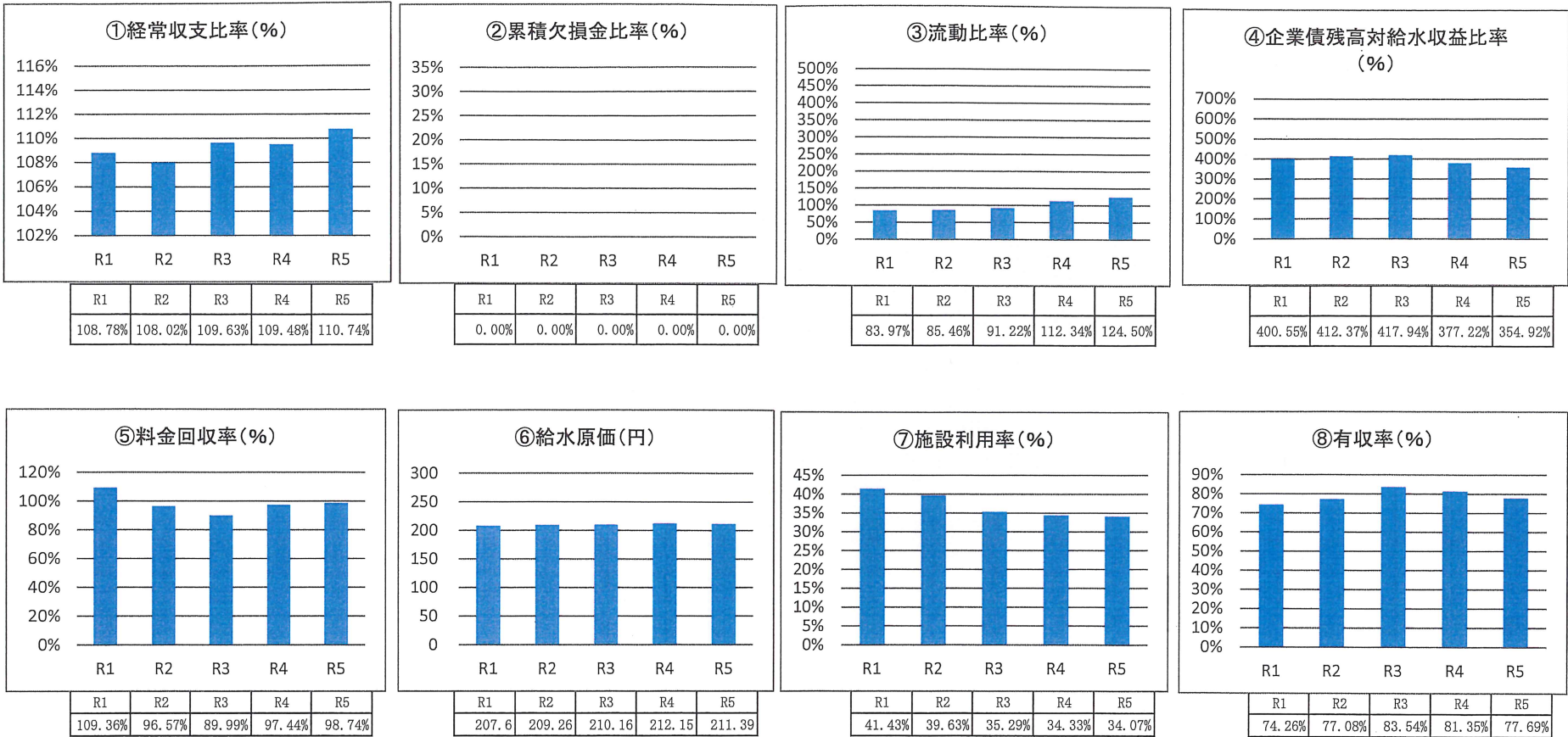
(3) 経営比較分析表を活用した現状分析

別添経営比較分析表参照(令和5年度)

経営比較分析表(令和5年度決算)

【 水 道 事 業 】

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

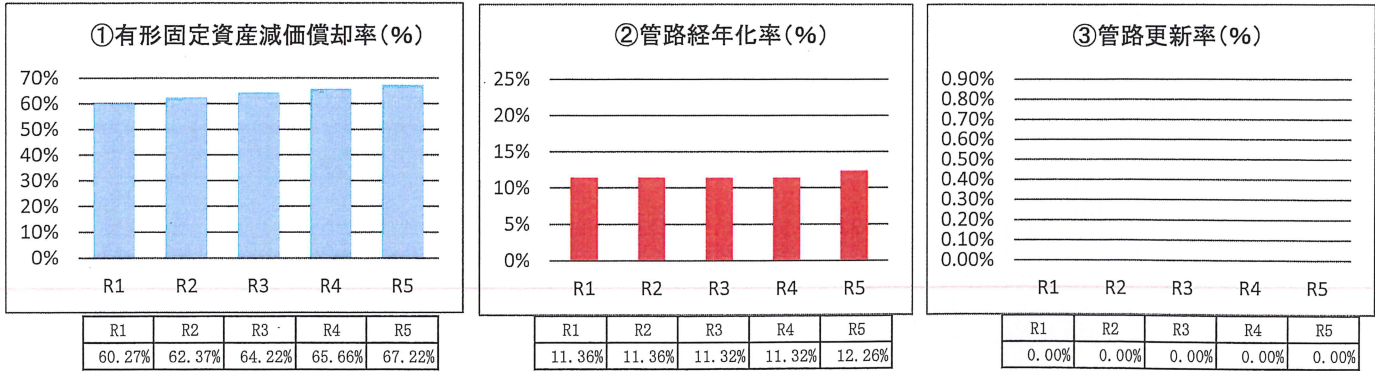
1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率は平成9年度から100%超を維持している。流動比率については、企業債償還金の減少により減少傾向にある。企業債残高対給水収益比率については企業債残高が年々減少しているため減少傾向にある。料金回収率については令和2年度以降、水道基本料金減免事業を実施しているため100%を下回っているが減免分を加味した実質的な令和5年度の率は109.91%となっている。給水原価については物価上昇、労務費の増加により上昇傾向にある。施設利用率は人口減少による給水量の減少から年々低下している。

2. 老朽化の状況について

財政状況の悪化から更新事業を抑制しているため、施設の老朽化が年々進行している。法定耐用年数を超えた管路等については年々増加している。

2. 老朽化の状況



全体総括

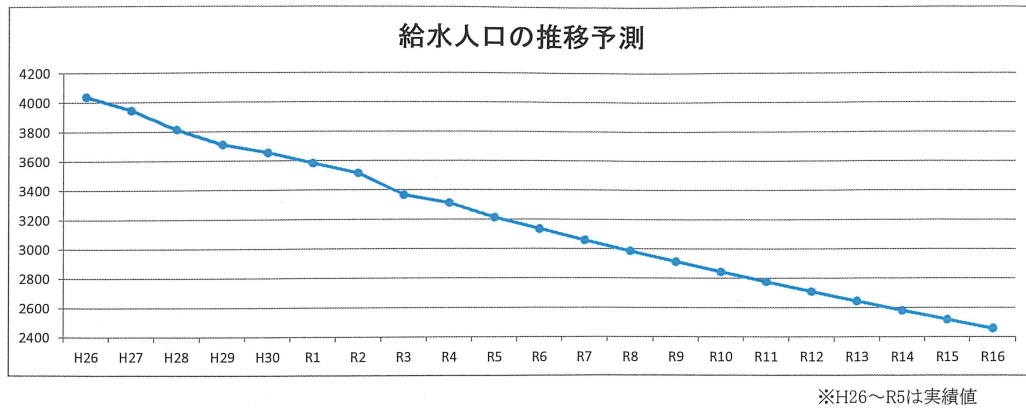
令和5年度より水道事業と簡易水道事業の会計が統一されたことにより、簡易水道事業の純損失が水道事業に吸収されたが、今後人口減少により給水収益がさらに減少していくことが予想されるため経営安定化のため料金改定を検討する必要がある。また、給水人口が5千人をきっていることから水道事業について簡易水道事業への認可変更も検討する必要がある。

2. 将来の事業環境

(1) 給水人口の予測

過去の給水人口の推移により将来の給水人口を予測しており、令和16年度の給水人口は2,459人と予測。（現在給水人口×人口減少率）

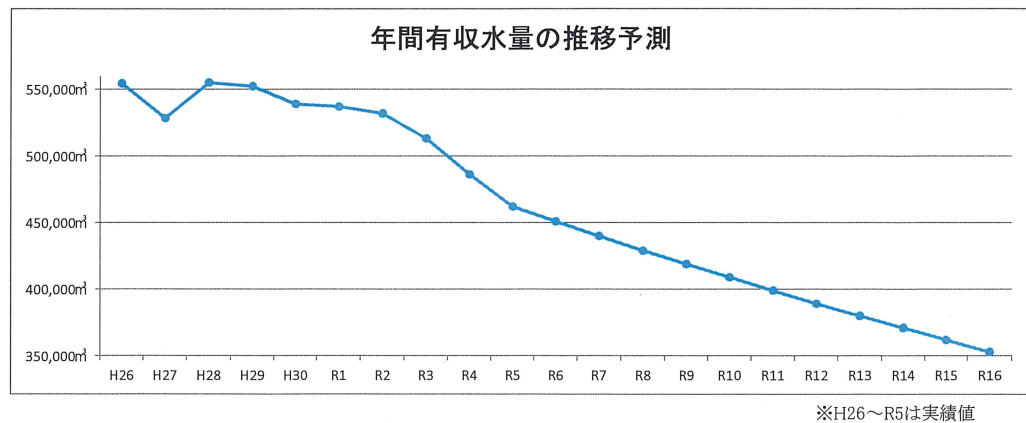
年 度	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
給 水 人 口 (人)	3,061	2,987	2,915	2,845	2,777	2,710	2,645	2,581	2,519	2,459



(2) 水需要の予測

給水人口予測により用途別給水量を推計し、今後の水需要を予測している。給水人口同様、水需要予測も年々減少している。

年 度	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
年間配水量 (千 m^3)	543	530	517	505	493	480	469	458	447	436
年間有収水量 (千 m^3)	440	429	419	409	399	389	380	371	362	353
有 収 率 (%)	81.0	81.0	81.0	81.0	81.0	81.0	81.0	81.0	81.0	81.0

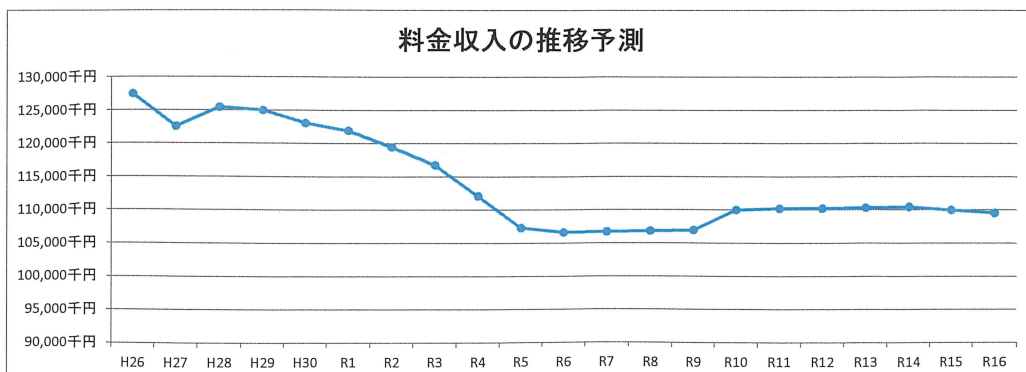


(3) 料金収入の見通し

給水人口予測による用途別給水量を推計した水需要により、今後の水道料金収入を予測している。給水人口減少により、水道料金収入も年々減少している。

年 度	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
水道料金収入 (千円)	106,750	106,861	106,973	110,016	110,226	110,226	110,333	110,442	110,007	109,572

※税抜き



※H26～R5は実績値(R2～R5の金額には年度比較のため基本料金減免事業による減免額を加えている)

※令和10年度に料金改定(基本料金、超過料金)を行うこととして試算している

(4) 組織の見直し

現在、増毛町定員適正化計画により職員数の削減や定数適正化に努めている。また、今後も事務事業の見直し、業務の外部委託等の検討を行う。

3. 経営の基本方針

当施設は暑寒別川を水源とし、計画給水人口5,500人、配水能力は日3,000㎥となっている。

当水道事業経営は、過疎化による人口減少及び住民の節水意識の向上により、今後更に給水収益の減少が見込まれ、厳しい経営状況が予想される。そのため、料金水準の適正化、事務事業の見直し、徹底した経営の効率化に取り組み、安心して安全な良質の飲料水を安定的に供給します。

町全体の給水人口が5000人を下回っていることから、水道事業から簡易水道事業への変更を検討する。

4. 投資・財政計画(収支計画)

(1) 投資・財政計画(収支計画)：別紙のとおり

(2) 投資・財政計画(収支計画)の策定に当たっての説明

① 収支計画のうち投資についての説明

目	標
	施設等の更新は必要最低限とする。

- ・耐用年数を超えた配水管等の更新事業の平準化を図るため、施設等更新計画を策定する。
- ・量水器交換工事の他は、年間2百万円の修繕工事を計上する。(令和7～10年度は中央監視装置の更新工事を計上する)

② 収支計画のうち財源についての説明

目	標
	人口減少等に伴い料金収入は減少するが、当面は一般会計からの繰り入れは行わず料金収入での健全経営に取り組む。

- ・水道料金収入は、給水人口予測による用途別給水量を推計した水需要により予測している。
- ・国庫補助等の収入は現在見込んでいないが、水道事業の所管省庁が国土交通省に移管されたことにより補助メニューが拡充されているため利用できるものがあれば検討する。

③ 収支計画のうち投資以外の経費についての説明

- ・委託料は、検針及び料金徴収業務、水質検査業務等を委託し、人件費の削減を図る。
- ・修繕費は、機器等の定期的な点検補修の実施により、経費の削減を図る。
- ・動力費は過去の実績値を引き続き計上している。
- ・職員給与費は、前年比1%増で計上している。

(3) 投資・財政計画(収支計画)に未反映の取組や今後検討予定の取組の概要

① 投資の合理化、費用の見直しについての検討状況等

広 域 化	
民間の資金・ノウハウ等の活用 (PPP / PFI の導入等)	必要に応じ検討する。
アセットマネジメントの充実 (施設・設備の長寿命化等による投資の平準化)	既存の施設・設備の長寿命化に努め、投資の平準化に努める。
施設・設備の廃止・統合 (ダウンサイジング)	浄水場の更新の際に、人口減少による給水水量の減少に伴い、ダウンサイジング及び近接簡易水道事業との統合を検討する。
施設・設備の合理化 (スペックダウン)	施設・設備の更新時に現状に合わせた規模への合理化を図る。
その他の取組	特にありません。

② 財源について検討状況等

料	金	令和5年度から料金の消費税を内税から外税に変更したが現行料金を超えないよう料金設定をしているため実質的に増額していない。今後、収支の推移・状況を勘案し料金改定の判断をします。
企	業	債
繰	入	金
資 産 の 有 効 活 用 等 (*2) に よ る 収 入 増 加 の 取 組		遊休資産はありません。
そ の 他 の 取 組		特にありません。

5. 経営戦略の事後検証、更新等に関する事項

経 営 戦 略 の 事 後 検 証 、 更 新 等 に 関 する 事 項	概ね5年毎に見直しを行い、経営戦略の事後検証、更新を行う予定である。
---	------------------------------------

年 度			前々年度 (決 算)	前年度 (決 算 込)	本年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
区 分															
収 益 的 収 入	1. 営 業 収 益 (A)	1. 営 業 収 益 (A)	101,120	97,035	107,041	107,150	107,261	107,373	110,416	110,520	110,626	110,733	110,842	110,407	109,972
		(1) 料 金 収 入	100,505	96,426	106,641	106,750	106,861	106,973	110,016	110,120	110,226	110,333	110,442	110,007	109,572
		(2) 受 託 工 事 収 益 (B)													
		(3) そ の 他	615	609	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400
		2. 営 業 外 収 益	22,629	20,280	7,519	7,378	7,388	7,388	7,388	7,381	7,379	7,379	7,379	7,272	7,272
	(1) 補 助 金	(1) 補 助 金	12,748	11,999											
		他 会 計 補 助 金	12,748	11,999											
		(2) 長 期 前 受 金 戻 入	9,881	8,281	7,517	7,378	7,388	7,388	7,388	7,381	7,379	7,379	7,379	7,272	7,272
		(3) そ の 他			2										
		収 入 の 計 (C)	123,749	117,315	114,560	114,528	114,649	114,761	117,804	117,901	118,005	118,112	118,221	117,679	117,244
収 益 的 支 出	1. 営 業 費 用	1. 営 業 費 用	105,702	100,448	102,645	99,670	101,074	101,456	101,810	102,389	103,062	103,441	102,729	102,836	102,434
		(1) 職 員 給 与 費	38,563	38,711	40,333	39,612	40,008	40,408	40,812	41,220	41,632	42,048	42,469	42,894	43,375
		基 本 給 付 費	17,715	18,134	18,609	18,538	18,723	18,910	19,099	19,290	19,483	19,678	19,875	20,074	20,275
		そ の 他	20,848	20,577	21,724	21,074	21,285	21,498	21,713	21,930	22,149	22,370	22,594	22,820	23,100
		(2) 経 費	18,250	16,589	18,913	16,026	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800
	(2) 減 価 償 却 費	(2) 減 価 償 却 費	2,030	1,854	1,980	2,179	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
		動 力 費	5,070	4,551	3,646	4,047	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000
		修 繕 費	427	379	756	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200
		材 料 費	10,723	9,805	12,531	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600
		そ の 他	48,889	45,148	43,399	44,032	45,266	45,248	45,198	45,369	45,630	45,593	44,460	44,142	43,259
2. 営 業 外 費 用	2. 営 業 外 費 用	7,328	5,491	3,839	2,912	2,356	1,725	1,420	1,299	1,187	1,067	947	828	724	
	(1) 支 払 利 息	7,123	5,356	3,839	2,912	2,356	1,725	1,420	1,299	1,187	1,067	947	828	724	
	(2) そ の 他	205	135												
	支 出 の 計 (D)	113,030	105,939	106,484	102,582	103,430	103,181	103,230	103,688	104,249	104,508	103,6			

年 度 区 分			前々年度 (決 算)	前年度 [決 算 込 見]	本年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
資 本 的 収 入 支 出	資 本 的 収 入	1. 企 業 債	44,800	26,000	30,900	25,700		9,700	8,800						
		うち 資 本 費 平 準 化 債	32,300	26,000	21,300	9,200									
		2. 他 会 計 出 資 金													
		3. 他 会 計 補 助 金													
		4. 他 会 計 負 担 金													
		5. 他 会 計 借 入 金													
		6. 国 (都 道 府 県) 補 助 金													
		7. 固 定 資 産 売 却 代 金													
		8. 工 事 負 担 金													
		9. そ の 他				686									
	計 (A)	44,800	26,000	30,900	26,386		9,700	8,800							
	(A)のうち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額 (B)														
	純 計 (A)-(B) (C)	44,800	26,000	30,900	26,386		9,700	8,800							
	資 本 的 支 出	1. 建 設 改 良 費	19,286	7,790	23,568	31,829	9,280	18,510	18,104	11,724	9,486	8,509	9,038	14,451	14,451
		うち 職 員 給 与 費													
		2. 企 業 債 償 還 金	71,332	62,895	60,445	51,213	43,377	36,869	27,537	19,757	19,753	17,400	17,813	17,813	17,813
		3. 他 会 計 長 期 借 入 返 還 金													
		4. 他 会 計 へ の 支 出 金													
5. そ の 他															
計 (D)		90,618	70,685	84,013	83,042	52,657	55,379	45,641	31,481	29,239	25,909	26,851	32,264	32,264	
資本的収入額が資本的支出額に不足する額 (E)=(D)-(C)		45,818	44,685	53,113	56,656	52,657	45,679	36,841	31,481	29,239	25,909	26,851	32,264	32,264	
補 填 財 源	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金	40,088	43,925	37,801	38,226	39,218	39,374	35,195	30,415	28,376	25,135	26,029	30,950	30,950	
	2. 利 益 剰 余 金 処 分 額	3,977		13,169	15,535	12,595	4,622								
	3. 繰 越 工 事 資 金														
	4. そ の 他	1,753	760	2,143	2,895	844	1,683	1,646	1,066	863	774	822	1,314	1,314	
計 (F)		45,818	44,685	53,113	56,656	52,657	45,679	36,841	31,481	29,239	25,909	26,851	32,264	32,264	
補 填 財 源 不 足 額 (E)-(F)															
他 会 計 借 入 金 残 高 (G)															
企 業 債 残 高 (H)		379,124	342,229	312,684	287,171	243,794	216,625	197,888	178,131	158,378	140,978	123,165	105,352	87,539	

(単位:千円)

[illegible]